

働き方を柔軟に選択できる新たなワークスタイル

ハイブリッドワーク



コロナ禍において企業のテレワークの導入が一気に加速しました。
新型コロナウイルスが5類に移行しコロナ対策の緩和が進む中で、

オフィス勤務や自宅でのテレワーク、
あるいは共有ワークスペースの利用といった
新たなワークスタイルが広がっています。



従業員がそのときどきの状況に合わせて、柔軟に働き方を選択できる「ハイブリッドワーク」は、業務効率アップや生産性向上、優秀な人材確保などさまざまなメリットが期待されています。ハイブリッドワークを「より効率的に」、「より快適に」する商品をご紹介しますので、ぜひお役立てください。

商品のご紹介 P.35 ~

ハイブリッドワークを前提としたDX推進

ハイブリッドワークを推進するなかで欠かせないのが「DX」です。「DX」は「デジタルトランスフォーメーション」の略で、デジタル技術を浸透させることで人々の生活をよりよいものへ変革することを意味します。経済産業省の推奨施策により、多くの企業がDXの重要性を認識し、課題として取り組むようになりました。DX推進で得られる効果は、生産性向上から、将来的にはビジネスモデルや新事業へと広い範囲での変革を促すなど、幅広くさまざまです。



富士通コワーコでは、最適な商品のご提案を通して、
お客様ごとのDXの実現に向けてお手伝いさせていただきます。